



NETWORKING NEWS LETTER



CONTENTS

EARTH DAY TOKYO 2014
NO NUKES!

食とエコでネットワーク

地球と一緒に! ...つくる人TALK
「自然色」の
伝統を継承する
菓房はら山・西田英俊さん

[トピック&ニュース]

キッズウィークエンド@青梅5 山! 川! 広場! かけ巡ったよ!

原発は、いらない!
4.12さよなら原発
エネルギーシフトウォーキング

『カノンだより』上映会と
石丸偉丈さんとのお話し

[INFORMATION]

事務局からのお知らせ

- 定期総会の日程が決まりました!
- 5月の活動予定
- 活動短報

NEW
STAGE
2014 **5** 月号



山! 川! 広場! かけ巡ったよ! ...キッズウィークエンド~福島子ども保養ツアー@青梅5

4月18日(金)~20(日)、キッズウィーク
エンド~福島子ども保養ツアーが開催
されました。2012年から春と夏の年2回
開催で今回が第5回。今回も市民グル
ープ・青梅ブンブンの会とポラン広場東
京が企画・運営にあたり、福島市・伊達
市の子どもたち、小学2年~中学1年生
まで38名と3日間一緒に過ごしました。

宿は今回も、夏のラフティングでお
世話になっている御岳駅前山小屋・A-yard。
19日(土)、起床予定は7時でしたが6時
過ぎにはほぼ全員起きて、宿の周りで
外遊びに夢中。朝食は宿の屋上で、ホッ
トドック、ポタージュスープ、野菜果物
たっぷりサラダを完食。ブンブン手づ
くりの皮製名札とキッズウィークエン
ド特別協賛のColemanから提供の軽量
ミニバッグを受け取り、多摩川沿いの
遊歩道を散歩しながら沢井市民センタ
ーに移動。午前のプログラムは餅つき体験。
大根おろし、餡子、きなこ、ひきわり納
豆...、自分たちでついたお餅が昼食メニ
ューになりました。

午後は、新聞紙と竹ひごの凧づくり。
少し風があれば驚くほど高く揚がるの
ですが、当日はあいにくの無風。それ
でも子どもたちは全力疾走でグラウンドを
駆け回りました。他にも竹馬、縄跳び、サッ

カー、ポートボール、石垣ボルダリング
...、子どもたちは次々に遊びを発見して、
飽きることも疲れる事も知りません。

夕食は、かけうどんに自分好みの天
ぷらや薬味をトッピングして食べる、
通称「〇亀製麺」方式。大好評でした。夕
食後も、屋内の施設に移動して、身体を
思い切り動かす遊びが続きました。

翌20日は、ブンブンの会やポランティ
アスタッフと共に、代々木公園のア
ースデイ東京の会場に移動し、5~6人の
班に分かれて周遊。広い会場を埋め尽
くす5万人を超える人波の中で何人も
迷子でしたが、出発予定時間まで
には無事に全員集合。バスの出発が近
づき、感極まった表情の大人たちと好
対照に、子どもたちは「まったねー」と
明るく手を振ります。このツアーが定
着している証です。

ご協力・協賛いただいた生産者・製造者・
消費者会員の方々に、心からお礼申し
上げます。次回キッズウィークエンド
@青梅は、8月22日(金)~24日(日)を予
定しています。引き続き、皆様の温かい
お心をお寄せいただきますようお願い
いたします。

●ポラン広場東京ウェブサイト ネットワーキング
ページに当日のようを公開しています。

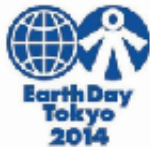
http://www.polan.tokyo.jp/04_networking/140419_kids5.html





NO NUKES! 食とエコでネットワーク …アースデイ東京2014

4月19、20日の2日間、東京代々木公園にて「アースデイ東京2014」が開催されました。ポラン広場東京では毎年恒例の「ファーマーズガーデン“春”」を企画・運営。集ってくださった生産・製造者は、農畜産、水産加工、醸造、パン、菓子、フェアトレードな食、日用品などあわせて17。新緑の公園が、たくさんの来場者の笑顔でにぎわいました。



NO NUKES! の旗のもとたくさんの人でにぎわいました

■地球を考える日は NO NUKES!

代々木公園で行われるアースデイ東京は「2日間で10万人が来場する、日本最大級の市民による地球フェスティバル」というだけあって、人の波が途切れない、にぎやかなイベントです。

ここでポラン広場東京が企画・運営しているのが「ファーマーズガーデン“春”」。参加した生産・製造者のテントのすべてに掲げた“NO NUKES!”ののぼりと、東日本大震災復興支援のからくり募金箱には、ポラン広場東京からのメッセージ。参加者の同じ思いが込められています。



コインがコロコロころがってジャンプ! 青梅ブロンズの会制作の『からくりコロコロ募金箱』は、キッズウィークエンド@青梅~福島子ども保養ソアの運営資金などの寄付を集めています

■楽しい実演コーナー

野外イベントはやっぱり実演。食欲をそそる香りが漂うソーセージの鉄板焼きは湘南びゅあ(神奈川)、醤油搾りの実演は弓削多醤油(埼玉)、味がしっかり染み込んだ醤油こんにゃくの池谷(東京)、べにや長谷川(北海道)では甘く香ばしい豆餅、いなほ新潟(新潟)の「焼き餅」。そして事務局ブースの野菜コーナーは有機にんじん、じゃがいもの詰め放題も大人気で、終始行列が途切れませんでした。

このほか、事務局ブースでは野菜の苗や希少な国産グレープフルーツ、反原発の島・祝島から、今年の新もののひじきも好評。古代米浦部農園(群馬)では、手軽に豆ご飯が作れる「赤大豆」「さといらず」「かむる豆」の小口パック、天然酵母パンのラバンノワールくろうさぎ(埼玉)ではお惣菜パン、サンラピス(静岡)から桜のクッキーなどが好評でした。

■新製品デビュー!

ファーマーズガーデン“春”は新商品デビューの場でもあります。佃煮、煮物の遠忠商店(東京)の緑鮮やかなアオサのり、千葉産直サービス(千葉)からは満を持して缶詰の新製品「オイスターオリーブオイル漬け」「焼き塩鯖」もデビューしました。

カワノすり身店(鹿児島)からは、たけのこや菜の花の天ぷらのほか、5月にデビュー予定の水ぎょうざシリーズも人気でした。

定番の品々も好評です。角谷文治郎商店(愛知)ではみりんを使った梅酒、カンホアの塩(東京)は素焼きの壺に入れた塩を石窯で焼く「石窯焼き塩」、日本創健(長野)からはレモンマートルの飴、太陽油脂(神奈川)のおなじみパックスシリーズの日用品、アルコイリス(千葉)のインカインチオイルもお目見え。オーガニックフォレスト(東京)のフェアトレードチョコなども人気でした。

FARMER'S GARDEN at EARTHDAY TOKYO



NO NUKES!

出店会員の 皆さん

ポラン広場の会員17団体が、「NO NUKES!」の旗印のもと、それぞれの品物にこめた思いをアピール。おいしく楽しくNO NUKES!



アルコイリス
(インカインチオイル)



池谷
(こんにゃく製品)



いなほ新潟
(有機米、餅)



遠忠商店
(農水産加工、惣菜)



オーガニックフォレスト
(輸入オーガニックチョコなど)



カワノすり身店
(魚すり身、水産加工品)



カンホアの塩
(ベトナム自然海塩)



古代米浦部農園
(古代米、豆など)



サンラピス
(クッキーほか)



湘南びゅあ
(ハム・ソーセージ)



角谷文次郎商店
(本醸造みりん、梅酒)



太陽油脂
(せっけん、シャンプーほか)



千葉産直サービス
(水産缶詰、そうざいほか)



日本創健
ナチュラル馬油ほか



べにや長谷川商店
(在来品種の豆など)



弓削多醤油
(純生醤油ほか)



ラバンノワールくろうさぎ
(天然酵母パン)



地球と一緒に！…つくる人TALK [その8]

「自然色」の伝統を継承する

…菓房はら山 西田 英俊さん（埼玉県さいたま市）

春。桜の咲く道を浦和の駅から20分ほど歩いて、無添加無着色の和菓子でおなじみの「菓房はら山」にうかがいました。静かな住宅地、バス通りに面したお店は和の店構えでしっとり落ち着いた風情。「こんにちはー」とごあいさつをすると、3代目社長の西田英俊さんが迎えてくださいました。

●〔はら山〕のお菓子は自然色

今年で35歳。菓房はら山の若き3代目・西田英俊さんは、大学卒業後23歳で家業に入り、10年を過ぎた昨年、父親の明德さんから社長を引き継ぎました。その英俊さんが、小学生のころから「30年何ひとつ変ってないんです」と見せてくれた〔はら山〕のリーフレットには、野菜の挿し絵と「はら山のお菓子は自然色」というメッセージが添えられています。お菓子の色付けは有機野菜や果実から当店でただ、絞る、煮るだけの作業で作ります／余分な物は何も加えない自然の色……。

「人工の着色料って手についてお風呂入っても落ちない、そんなもんホントに食べていいのかと。オヤジが、着色料をやめましょう、と始めたのが〔はら山〕の原点なんです」

和菓子は、人工着色料などなかった昔から親しまれてきた日本人の味覚です。その和菓子で、あえて「自然の色」を原点と語る〔はら山〕の新しき伝統は、父親の明德さんによって始まり



自然の色で目を楽しませてくれる「季節の和菓子」

ました。1980年代、着色料を使うのが当たり前になっていた和菓子づくりの世界で、人工着色料をまったく使わない和菓子づくりを開始したのです。そこからポラン広場とも出会い、原材料や生産者とのネットワークキングも始まりました。

●ガチ添加物があたり前

赤は赤かぶ、黄色はくちなしと南瓜、緑はほうれん草、そして紫は紫芋から。自然にない色は使わない。卵は平飼卵。原材料のほとんどが国産有機……。

この徹底。〔はら山〕だけといっていい特別さは、英俊さんが製造現場に入って5年後、ちょうど和菓子づくりや経営の面白さを感じ、家業に本腰を入れようと通い始めた夜間の製菓学校で、改めて知られることになります。

「学校では偉い先生が『●●(添加物の商品名)』を使えばぱっちりだヨ』と指導する。でもそれってガチ添加物なんです。みんな全然気にも留めないし当たり前。有機という言葉知ってる人もいなかった。業界で無添加はあり得ない。だから業界は限界あるなぁと……」

英俊さんは、あきらめの気持ちとは逆に、「うちはちゃんとやっていける！」と、改めて父親の独創性・先見性を実感したそうです。古い和菓子屋さんがどんどんつぶれていく中で、どこを見渡してもお手



本のない〔はら山〕のお菓子作りは、「自然色」で、「有機」で生き残れると、思いを新たにしました。

●浦和なら〔はら山〕でしょ！！

「学生時代アメフトやっていたんですが、オフenseとディフェンスで分業が完成している。合理的なんです。僕もそういう発想で、会社をひとつのチームとして引っ張っていきたい」

尊敬する父親・明德さんからの代替わりが昨年。職人的で、独創的な家業を、これからは社業として発展させたい、という英俊さんの新しい〔はら山〕像は、販売、製造などの各部門が有機的に連携する「チーム」。そのチームでまずは浦和で一番になりたい。全国で有名ではなく、知る人ぞ知るでもない。英俊さんは、地元の人から「浦和なら〔はら山〕でしょ」と言われる存在になりたいと抱負を語ります。

それだけでなく、「これからは、ほぼ有機や、ほぼ無添加のようなお菓子が増えてくると思います。でも、基準をゆるめて販売をを広げるより、〔本当の有機〕を支持して下さるお客様を大事にしたい」と、明德さんが創り上げた伝統を受け継ぐ姿勢をしっかりと話してくれました。新しい〔菓房はら山〕の今後に期待したいと思います。



かわら屋根に質素で品良い和の造りのお店。「のれんは下げないんですか」と聞くと、「おやじは看板やポスターが嫌いだから」と英俊さん。そんな〔はら山〕の思いは、お店に入って正面で迎える一幅の掛け軸「大地自然」が伝えてくれていました

「はら山」のお菓子は自然色／お菓子の色付けは、有機野菜や果実から／当店でただ、絞る、煮るだけの作業で作ります／余分な物は何も加えない自然の色です（葉より）
「無着色無添加で育ったから、普通の和菓子屋さんがどうやってつくってるのか、ぜんぜん知らなかった」と話す英俊さん。お菓みに添える葉（しおり）（右）も、子どものころから今日まで、まったく変わっていないそうです

原発は、いらない!

4.12さよなら原発 エネルギーシフトウォーキング(13)

昨年4月から開始した「毎月11日に近い土曜日のウォーキング」の13回目。今回は、青梅市役所横の大塚前公園から河辺駅北口の株樹公園までを歩きました。「再稼働反対! 原発輸出反対!」の掛け声と共に、「特定秘密保護法反対」「解釈改憲反対! 戦争できる国にはさせないぞ!」「武器輸出反対!」などの呼びかけも発せられました。ウォーキング終了後、参加者で今後の予定を話し合い、5月10日(土)河辺～小作、6月14日(土)小作～羽村、7月12

日(土)羽村～福生の日程とコースが決まりました。また、参加者から「市民の新しい横のつながりを求めて、福生～昭島～立川へと進もう」との提案を受け、呼びかけ団体が検討することになりました



『カノンだより』上映会と石丸偉丈さん(こどもみらい測定所)とのお話会

3月23日、鎌仲ひとみ監督の次回作『小さき声のカノン—選択する人々(仮)—』の撮影現場からのレポート集『カノンだより』の上映会と、国分寺・こどもみらい測定所代表・石丸偉丈さんを囲んでのお話会が開催されました。『小さき声のカノン—選択する人々(仮)—』は、「どうやって被ばくから子どもを守ればいいのか」「被ばくりテラシーを高める」というコンセプトで現在製作中のドキュメント映画です。

石丸さんはこの日の午前中に、「キッズウィークエンド@青梅」で福島からのこどもたちを受け入れる青梅市内各所を高精度空間放射線量測定器・ホットスポットファインダーで測定し、結果データをマッピングしたものを交えて報告したり、参加者からの質疑に答えてくれました。結果は心配のない数値だったので、子どもたちとの再会を楽しみに、受け入れの準備を進めることができました!



今秋公開予定!
小さき声のカノン—選択する人々(仮)

共振する思いをつなぐ……今、子どもたちを守るうとする母親たちの声に耳を傾けていただきたい。母親たちが格闘している現場から今を生きる私たちが向き合うべき本質的な問題が見えてきます(鎌仲ひとみ公式サイトより)



こどもみらい測定所の石丸偉丈さん(右)。青梅の計測では、高精度空間放射線量測定器・ホットスポットファインダーで得られたデータが、地図(グーグルアース)にマッピングされて一目瞭然!

●本のご紹介●

ゆるエコ—無理せず、楽しく、あるもので

著・田村久恵

監修・アズマカナコ(省エネ生活研究家)

角川書店刊



「ゴミになるか、役に立つかは、アイデアと工夫次第」。目からウロコの掃除・洗濯術、暑さ・寒さ対策、プランター菜園や中古の魅力など、暮らしのヒント満載のコミックエッセイ。著者の田村さんは、青梅市在住のフリーのイラストレーター、著書にイラストエッセイ『悦楽バイリンガル子育てオットは外国人 コドモは未来人』。二児の母。ポラン広場の宅配の消費者会員で、青梅プンプンの会のスタッフでもあるんですよ!

事務局からのお知らせ

定期総会の日程が決まりました!

NPO法人ポラン広場東京定期総会の日程が決まりました!

日時:5月24日(土)13時～17時

場所:グローバルテクノ中野研修センター(東京都中野区)

※詳細は決定次第会員の方々に改めましてご案内します

賛助会員の拡大にご協力をお願いします!

●ポラン広場東京は、2011年施行の「新寄付税制」と2012年4月施行の「改正NPO法」に基づき、「認定NPO法人」の取得を目指しています。●認定NPO法人への寄付には、寄付者への所得税・住民税控除、会社等法人への損金算入枠拡大などの税制優遇措置が設けられました。この「新寄付税制」を活用し、補助金助成金と自主事業収入中心の不安定な資金調

達から、会費・寄付金収入を主な資金とする法人運営へと発展させる事がねらいです。●認定取得の主な要件は「年平均100名以上の寄付者がいること」です。賛助会員の年会費(5千円)は寄付金とみなされるので、賛助会員100名以上で要件を満たします。●ぜひともご家族、お友達などにお声がけいただき、賛助会員の入会拡大にご協力ください!

活動予定

●5月10日(土) さよなら原発 エネルギーシフトウォーキング(14) 青梅市河辺～羽村市小作

●5月24日(土) NPOの法人ポラン広場東京定期総会(グローバルテクノ中野研修センター:中野区)

活動短報

4月

- 10 NPO法人TEAM二本松(福島県二本松市)「青空市場」に義援物品をお届け
- 12 さよなら原発 エネルギーシフトウォーキング(13) 青梅市東青梅～河辺 開催
- 18～20 キッズウィークエンド@青梅5～福島子ども保養ツアー 開催
- 19～20 アースデイ東京2014～ファーマーズガーデン“春”@代々木公園 企画・出店
- 20 NPO法人TEAM二本松(福島県二本松市)「青空市場」に義援物品をお届け

じむきよく NOTE



近所の畑、生け垣のお茶が萌え出ていたので、両手一杯分ほどですが、お茶を摘みました。1 芯 2 葉の赤ちゃん芽。あまりにかわいかったので、いつもはフライパンで軽く炒って仕上げるころ、何もせずにお茶にして飲みました。葉っぱを入れたガラスのコップに熱湯を注いで1分、2分。若い芽はもえ黄

をより鮮やかに、飲めば豆葉のような香りとかすかなコクで、苦さ渋さなど全くありません。茶수가喉を甘く通るのも新鮮で、これが初々しいということなのかと改めて感じ入りました。標高の高い静岡岡ケ島・依田健太郎さんのお茶はこれからが芽吹き。1年ぶりの心待ちにしましょう(竹内)

NPO法人ポラン広場東京 ネットワーキングニューズレター

5月号



2014年5月1日発行
(毎月1日発行)

特定非営利活動法人 ポラン広場東京
〒198-0052東京都青梅市長淵4-393-11
TEL:0428-22-6821 FAX:0428-25-1880
E-mail:office@polano.org